

平成28年10月24日  
一般社団法人全国古民家再生協会  
CROSSCOOP 青山9階 会議室  
15:00～17:00

2016年度長期滞在型・ロングステイ観光学会  
古民家ロングステイ普及促進分科会第2回議事録

発起人挨拶 設立代表発起人 井上幸一

参加者自己紹介

参加者

一般社団法人全国古民家再生協会 井上 幸一  
一般財団法人ロングステイ財団 弓野 克彦理事長 事務局長  
一般財団法人ロングステイ財団 常岡 武事業部長  
一般社団法人栃木県古民家再生協会 鈴木 健規理事長  
一般社団法人静岡県古民家再生協会 富田 道明理事長  
一般社団法人静岡県古民家再生協会 ダヴィ・ビハン特別会員  
一般社団法人古民家再生協会東京 杉本 龍一理事長

オブザーバー

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部  
生活衛生課 山口 高志企画官  
一般社団法人全国古民家再生協会 三ツ井 仁副理事長  
株式会社イエノコト 淀川 洋子  
三井物産株式会社サービス事業部 伊藤 洋  
一般社団法人古民家再生協会滋賀 大森 敏昭理事長  
一般社団法人沖縄県古民家再生協会 長堂 昌太郎理事長  
一般社団法人古民家再生協会東京 岩下 裕志会員

## 討議

### 厚生労働省より「民泊」の説明

(厚生労働省医薬・生活衛生局 山口企画官)

- ・ホテル・旅館・簡易宿所・民泊の違いに関して
- ・民泊法案は来年度制定される予定
- ・民泊は宿泊数などに制限が設けられる
- ・古民家は簡易宿所として運営するのが適している

### その後議論

- ・空き家管理の市場は伸びているので古民家もこれからの市場
- ・建築基準法の問題がある（議員連盟に定義したい）
- ・インバウンドでは「古民家」は大事である（次回観光庁に来て頂く）
- ・ホテルで鍵を管理している「大田区の事例」が有効ではないか？（次回に資料揃えて協議）
- ・宿泊運営には「食事」をケータリングがいい
- ・民泊も管理者が必要になり参入は難しくなる
- ・グランピングでの宿泊は規制がないので「古民家」を管理棟として考えるにはいい
- ・インバウンドは「札幌のゲストハウスの事例」は運営として有効
- ・寺の宿坊形式も参考にしていく

次回は「観光庁」にお越し頂き「インバウンドと古民家」を学び協議する

11月に一度中間報告をする為に事務局とロングステイ財団で協議